



報道関係各位

2017年3月6日
国立大学法人岡山大学
株式会社ストライプインターナショナル
公益財団法人 石川文化振興財団

グローバルで活躍する起業家精神に溢れた人材育成に向けて 岡山大学寄付講座「ストライプ講座(仮)」開設及び 「ストライプホール(仮)」建設プロジェクト始動

国立大学法人岡山大学(所在地:岡山県岡山市、学長:森田潔)、株式会社ストライプインターナショナル(本社:岡山県岡山市、代表取締役社長:石川康晴)、公益財団法人 石川文化振興財団(所在地:岡山県岡山市、理事長:石川康晴)および石川康晴は、岡山からグローバルで活躍できる起業家精神に溢れた人材を育成・輩出することを目指し、岡山大学における「ストライプ講座(仮)」開設と「ストライプホール(仮)」建設プロジェクトを実施いたします。

現在、日本国内において既存産業の成長が鈍化する中、地域が継続的に発展していくためには雇用の創出が重要です。岡山県を活性化し、既存の枠にとらわれない企業や人材を多数輩出する地域とするべく、今回のプロジェクトは始動しました。事業創造に不可欠な「改革心」を養うため、ソフト・ハードの両面でブレイクスルーを学ぶ機会を提供していきます。

「ストライプ講座(仮)」は、創造性と論理性を備えたリーダーの育成を目的としたコースで、2018年の開講を予定しています。起業家や経営者を目指すために必要な「アントレプレナー精神」、企業や自治体等で改革を行うために必要な「イントレプレナー精神」を開発するプログラムを中心に構成。改革経験のある国内外のスピーカーを招いた講演を実施する他、文系・理系の枠を超え、テクノロジー、アート、マーケティングを含む様々な分野で高度な知識を取得できます。また、実践的な授業も特徴とし、インターンシップの活用、学生ベンチャーや企業内改革のためのゼミやワークショップの展開、投資家や企業へのビジネス提案も行っていきたいと考えています。スクラムベンチャーズ ベンチャーパートナー・前エバーノートジャパン会長の外村仁氏をエグゼクティブアドバイザーに起用することで、シリコンバレー等世界の先進事例を講義に取り入れるなど、これまでの日本の大学にはない、グローバルレベルのプログラムへと充実させていきます。

この「ストライプ講座(仮)」の拠点として、「ストライプホール(仮)」の建設も行います。設計は金沢 21 世紀美術館などを手掛けた有限会社 SANAA 事務所が担当。波の様な曲線の美しさを活かしたホールが、岡山大学津島 キャンパス銀杏並木の先、西門を入ってすぐの場所に誕生します。円形のホールを中心に据え、周囲にプロジェクトルームや研究室等の配置を予定しており、クリエイティブな活動の場として使用されることをイメージしています。

なお、「ストライプ講座(仮)」は株式会社ストライプインターナショナルおよび公益財団法人 石川文化振興財団の寄付講座として開設し、「ストライプホール(仮)」は石川康晴の寄贈となる予定です。

本プロジェクトを進めるにあたり、本日、国立大学法人岡山大学、株式会社ストライプインターナショナル、公益財団法人 石川文化振興財団、石川康晴の4者間で「文化的教育的プログラムに関する包括協定書」に調印をいたしました。

岡山大学、ストライプインターナショナル、石川文化振興財団、石川康晴は、本プロジェクトを通じ、グローバルで活躍できる起業家(アントレプレナー)や社内起業家(イントレプレナー)人材を育成することで、岡山、そして日本の活性化に取り組んでまいります。

<プロフィール>

■起業家育成プログラム エグゼクティブアドバイザー:外村仁

1963年熊本県生まれ。東京大学工学部卒業後、ボストン本社戦略コンサルティング会社ベイン&カンパニーで外資系および日系企業の経営コンサルティングに従事。1992年よりアップルコンピューター社で市場開発やマーケティング本部長職などを歴任。フランスのINSEADを経て、スイスの国際経営大学院(IMD)でMBAを取得。

2000年、シリコンバレーにてストリーミング技術のベンチャーGeneric Mediaを共同創業し、資金調達から売却までを経験する。2002年からはシリコンバレー日本人起業家ネットワーク(SVJEN)の初代代表を、2010年からはエバーノートジャパン会長を務めた。2012年、日経ビジネスの「次代を創る100人」に選出。現在は、スターアップ数社のアドバイザー及びスクラムベンチャーズベンチャーパートナーを務める傍ら、総務省の「異能ベリオンプログラムプログラムアドバイザー」、経産省の「グローバルネットワーク協議会委員」等としても活躍している。

■ストライプホール(仮)設計:有限会社 SANAA 事務所

妹島和世と西沢立衛による建築家ユニット。1995年東京にて設立。2004年ヴェネチアビエンナーレ国際建築展金獅子賞、2010年プリツカー賞など数多くの賞を受賞。主な作品に、金沢21世紀美術館、Dior表参道、ニューミュージアム(アメリカ)、Rolexラーニングセンター(スイス)、ルーヴル=ランス(フランス)、岡山大学 Junko Fukutake Hall、岡山大学 Junko Fukutake Terrace、グレイスファームズ(アメリカ)など。

妹島 和世(せじま・かずよ)

1956年生まれ。1981年日本女子大学大学院修了。1987年妹島和世建築設計事務所設立。1995年西沢立衛と有限会社 SANAA 事務所 設立。現在、ミラノ工科大学教授、ウィーン国立応用芸術大学教授、日本女子大学客員教授。

西沢立衛(にしざわ・りゅうえ)

1966年生まれ。1990年横浜国立大学大学院修了。妹島和世建築設計事務所を経て1995年妹島和世と有限会社 SANAA 事務所設立。1997年西沢立衛建築設計事務所設立。現在、横浜国立大学大学院 Y-GSA 教授。

《本件に関するお問い合わせ先》

株式会社ストライプインターナショナル 広報部(担当:木本)

yu-kimoto@stripe-intl.com/03-3524-1502/080-4162-7913

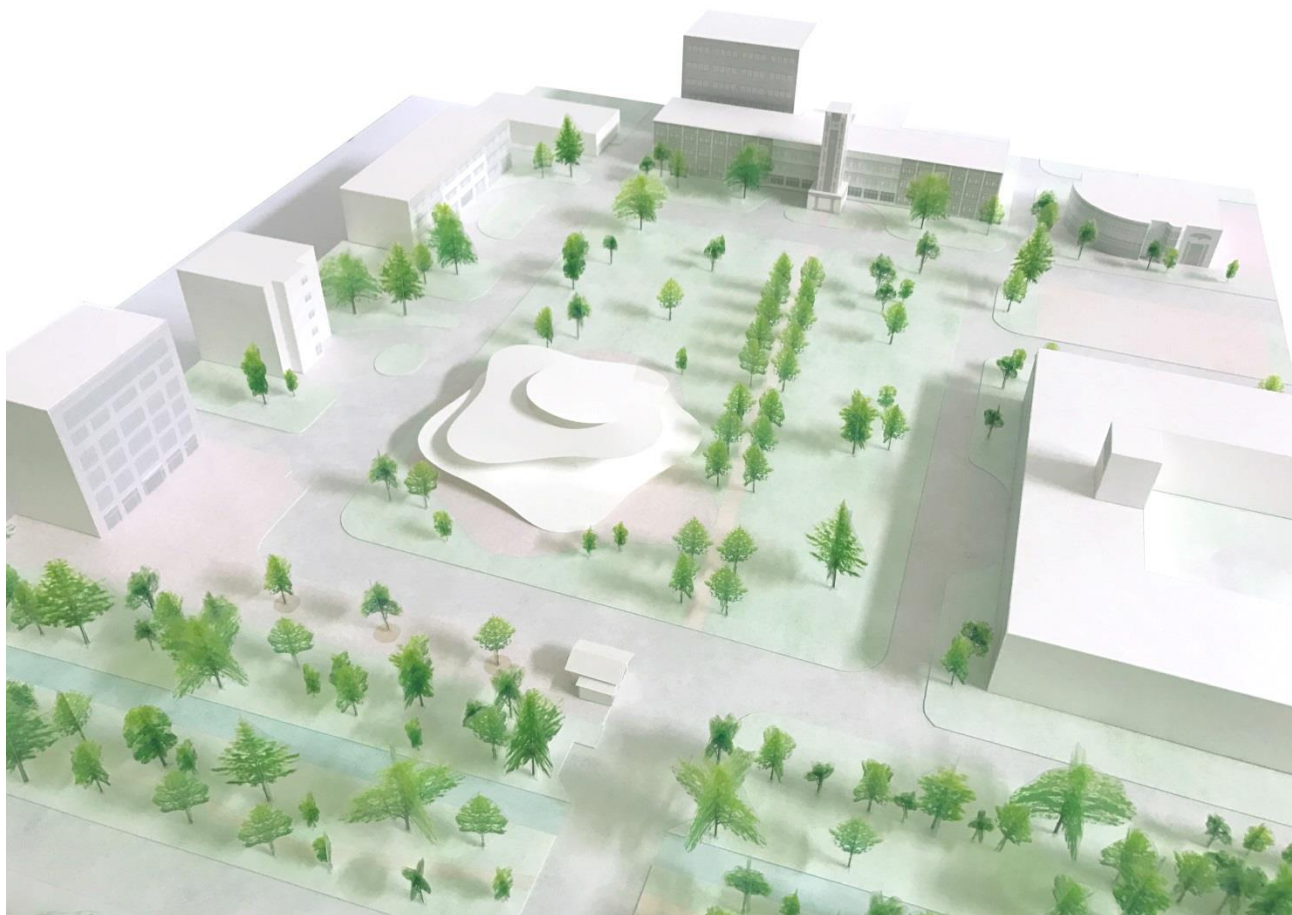
国立大学法人岡山大学 広報・情報戦略室(担当:松本)

www-adm@adm.okayama-u.ac.jp/086-251-7292

公益財団法人 石川文化振興財団(担当:松田)

info@ishikawafoundation.org/086-235-8020

<参考資料>



ストライプホール（仮）イメージ